

2009年度

|   |  |     |       |
|---|--|-----|-------|
| 科目名   | 法学概論B  |     |       |
| 担当教員  | 浅野 宜之  |     |       |
| 配当  | 文財2  | コード | 15310 |
| 開期  | 後期   | 講時  | 月曜日5限 |
|   |  | 単位数 | 2     |
| 授業テーマ   | われわれの人権および国家統治とかかわる法制度について知る   |     |       |
| 目的と概要   | 報道を見ていると、犯罪問題や労働環境にかかわる問題が非常に多く取り上げられていることがわかる。本講義では、これらの問題にかかわる法制度のあり方、規定の内容などについて学ぶ。また、国家統治にかかわる制度についても概観する。これを通じて、われわれの持つ権利を知り、同時に社会秩序のあり方を考える契機としていただきたい |     |       |
| 成績評価法   | 期末試験の結果に平常点を加味して総合評価する。  |     |       |
| テキスト  | 『現代法学を学ぶ人のために(第二版)』中川淳(編)世界思想社   |     |       |
| 参考書   | デイリー六法(三省堂)  |     |       |
| 履修に当たっての注意・助言   |  |     |       |
| 講義計画  |  |     |       |
| 1. 法と国家<br>2. 人権保障と憲法(1):自由権<br>3. 人権保障と憲法(2):社会権<br>4. 刑事法の原則<br>5. 現代社会と刑法<br>6. 刑事手続き<br>7. 裁判員制度<br>8. 労働法の原則<br>9. 労働基準法(1)<br>10. 労働基準法(2)、労働組合法など<br>11. 国家統治と法(1):立法<br>12. 国家統治と法(2):行政<br>13. 国際社会と法(1)<br>14. 国際社会と法(2)<br>15. まとめ |  |     |       |